



C Piscine

C 06

Summary: このドキュメントは、*C Piscine @ 42*の *C 06*モジュール用の課題である。

Contents

I	Instructions	2
II	Foreword	4
III	Exercise 00 : ft_print_program_name	5
IV	Exercise 01 : ft_print_params	6
V	Exercise 02 : ft_rev_params	7
VI	Exercise 03 : ft_sort_params	8

Chapter I

Instructions

- 課題に関する噂に惑わされないよう気をつけ、信用しないこと。
- この書類は、提出前に変更になる可能性があるため、気をつけること。
- ファイルとディレクトリへの権限があることを、あらかじめ確認すること。
- すべての課題は、提出手順に従い行うこと。
- 課題の確認と評価は、あなたの周りにいるPiscine受験者により行われる。
- 課題の確認と評価は、Piscine受験者に加えて、Moulinetteと呼ばれるプログラムによっても行われる。
- Moulinetteは、大変細かい評価を行う。これはすべて自動で行われるため、交渉の余地はない。
- Moulinetteは、コーディング規範（Norm）を遵守しないコードを解釈することができない。そのため、Moulinetteはnorminetteと呼ばれるプログラムを使用し、あなたのファイルがコーディング規範を遵守しているか確認を行う。せっかくの取り組みが、norminetteの確認により無駄にならないよう、気をつけること。
- 問題は、簡単なものから徐々に難しくなるように並べられている。簡単な問題が解けていない場合は、難しい問題が解けていたとしても 加点されることはない。
- 使用が禁止されている関数を使用した場合は、不正とみなされる。不正者は-42の評価をつけられ、この評価に対する交渉の余地はない。
- 課題がプログラムの提出を要求する場合のみ、main()関数を提出すること。
- Moulinetteは以下のフラグを用いて、gccでコンパイルする。 -Wall -Wextra -Werror
- プログラムがコンパイルされなかった場合、評価は0になる。
- 課題で指定されていないものは、どんなファイルもディレクトリ内に置かないこと。

- 質問がある場合は、隣の人に聞くこと。それでも分からない場合は、反対側の席の人に聞くこと。
- 助けてくれるのは、Google / 人間 / インターネット / ...と呼ばれているものたちである。
- 出力例には、問題文に明記されていない細部まで表示されている場合があるため、入念に確認すること。



norminetteは、 `-R CheckForbiddenSourceHeader` をオプションに追加しなければならない。Moulinetteも、このオプションを使用する。

Chapter II

Foreword

Dialog from the movie The Big Lebowski:

The Dude: Walter, ya know, it's Smokey, so his toe slipped over the line a little, big deal. It's just a game, man.

Walter Sobchak: Dude, this is a league game, this determines who enters the next round robin. Am I wrong? Am I wrong?

Smokey: Yeah, but I wasn't over. Gimme the marker Dude, I'm marking it 8.

Walter Sobchak: [pulls out a gun] Smokey, my friend, you are entering a world of pain.

The Dude: Walter...

Walter Sobchak: You mark that frame an 8, and you're entering a world of pain.

Smokey: I'm not...

Walter Sobchak: A world of pain.

Smokey: Dude, he's your partner...

Walter Sobchak: [shouting] Has the whole world gone crazy? Am I the only one around here who gives a shit about the rules? Mark it zero!

The Dude: They're calling the cops, put the piece away.

Walter Sobchak: Mark it zero!

[points gun in Smokey's face]

The Dude: Walter...


Walter Sobchak: [shouting] You think I'm fucking around here? Mark it zero!

Smokey: All right, it's fucking zero. Are you happy, you crazy fuck?

Walter Sobchak: ...It's a league game, Smokey.

Chapter III

Exercise 00 : ft_print_program_name


	Exercise 00
ft_print_program_name	
提出するディレクトリ : <i>ex00/</i>	
提出するファイル : <i>ft_print_program_name.c</i>	
使用可能な関数 : <i>write</i>	

- この問題ではプログラムを扱っているため、*.c* ファイルにmain関数を入れること。
- 実行されたプログラムの名前を、標準出力に出力するプログラムを作成せよ。
- 例)

```
$> ./a.out
./a.out
$>
```

Chapter IV

Exercise 01 : ft_print_params


	Exercise 01
	ft_print_params
	提出するディレクトリ : <i>ex01/</i>
	提出するファイル : <i>ft_print_params.c</i>
	使用可能な関数 : <i>write</i>

- この問題ではプログラムを扱っているため、*.c* ファイルにmain関数を入れること。
- 与えられたコマンドライン引数を、標準出力に出力するプログラムを作成せよ。
- コマンドライン引数をコマンドラインと同じ順序に並べ、1行に1つの引数のみを出力すること。
- *argv[0]*を除き、すべてのコマンドライン引数を出力すること。
- 例)

```
$> ./a.out test1 test2 test3
test1
test2
test3
$>
```

Chapter V


Exercise 02 : ft_rev_params

	Exercise 02
	ft_rev_params
	提出するディレクトリ : <i>ex02/</i>
	提出するファイル : <i>ft_rev_params.c</i>
	使用可能な関数 : <i>write</i>

- この問題ではプログラムを扱っているため、*.c* ファイルにmain関数を入れること。
- 与えられたコマンドライン引数を、標準出力に出力するプログラムを作成せよ。
- コマンドライン引数をコマンドラインと反対の順序に並べ、1行に1つの引数のみを出力すること。
- *argv[0]*を除き、すべてのコマンドライン引数を出力すること。

Chapter VI

Exercise 03 : ft_sort_params

	Exercise 03
	ft_sort_params
	提出するディレクトリ : <i>ex03/</i>
	提出するファイル : <i>ft_sort_params.c</i>
	使用可能な関数 : <i>write</i>

- この問題ではプログラムを扱っているため、*.c* ファイルにmain関数を入れること。
- 与えられた引数をASCII順に並べ、標準出力に出力するプログラムを作成せよ。
- *argv[0]*を除き、すべてのコマンドライン引数を出力すること。
- 1行に1つの引数のみを出力すること。